



民生委員・児童委員

第18号



たが民児協だより



発行者 多賀町民生委員児童委員協議会
事務局「ふれあいの郷」内 福祉保健課
TEL0749-48-8115 有線2-2021
E-mail fukushi@town.taga.lg.jp

—いつもあなたのそばに・これからも地域のために—

～ひとりで悩まないで～

ご相談ください

民生委員児童委員がいます!



私たちは法律にさだめられて、みなさまを支援しております。

地域みんなで支えあい

お困りのことがありましたら、 お気軽にご相談ください。

いつもあなたのそばに
声かけは安心の窓口です

民生委員児童委員

見守り、支援内容

- 高齢者世帯への訪問 ●見守り活動
- 介護の相談 ●声かけ、安否の確認
- ネットワークづくり ●福祉情報の提供
- 子育ての仲間づくり ●いじめの防止
- 虐待の発見・通告
- 福祉ニーズの調査・実態把握
- 行政サービスの説明 ●その他

高齢者や障がい者に関すること

地域の高齢者や障がい者が、いきいき元気に暮らしていける



生活全般に関すること

災害や悪質商法被害などから地域住民を守る取り組みを進めています。



子どもに関すること

子どもたちの健やかな成長を地域全体で見守っていくよう、取り組んでいます。



地域の皆さんからの社会福祉に関わるさまざまな相談に応じ、支援を行います。私たちは、地域に根ざした福祉活動を展開し、あたたかな地域社会づくりを目指しています。

秘密は守られます

民生委員児童委員には守秘義務があり、相談内容や秘密が他に漏れることはありません。あなたとの信頼関係を築くため、守秘義務を徹底します。

災害時ひとりも見逃さない運動の推進

町長の「あいさつ」

平素より、民生委員児童委員の皆様には、社会奉仕の精神のもと、地域福祉の増進ため、住民の生活状況の把握、相談や支援など、多岐にわたる活動に敬意を表するとともに、深く感謝を申し上げます。

近年、地域福祉を取り巻く環境は、少子・高齢化の進展、核家族化、ひとり暮らし世帯の増加など、人と人とのつながりが希薄化している中で、ますます地域の福祉力の向上が求められています。

しかしながら、地域福祉を推進していくためには、行政の施策だけでは限界があり、住民同士の支え合い、助け合い、絆づくりが必要不可欠となっています。

平成25年度に策定しました「地域福祉計画」の基本理念である、「みんなの絆で 誰もが安心して暮らせる 温もりのあるまち」づくり実現のため、日頃から地域の方々の身近な相談相手として、また地域と行政を結ぶパイプ役として、地域福祉の中心的な役割を担っていただいております。委員の皆様が一層のお力添えをお願い申し上げます。私のおいさつとさせていただきます。

多賀町長 久保久良

今年度の事業計画について

副会長 小財 惣九郎

少子高齢化、核家族化などが急速に進行し、家族関係や地域社会におけるつながりが薄れてきている中、さまざまな生活課題や福祉課題を抱える人々が増加しています。このような状況にあって安全で安心な福祉のまちづくりの推進に、また住民同士の助け合い支え合いがますます重要になってきています。

本年度の事業計画として従来より児童青少年部会、高齢者福祉部会、障がい者福祉部会の三部会で年間計画に基づき活動をしています。その活動の土台となる委員の資質向上や民児協組織の機能強化に取り組み、支援が必要となる住民の見守り、相談支援活動を着実に実践し、高齢者、障がい者子育て家庭、児童青少年等の活動を行っています。

更に本年度より、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯等の病院への緊急搬送時、救護しすぐに医療につなぐ体制を整えるための救急医療情報キット「命のバトン」の取り組みを行います。行政・関係機関・福祉団体との連携、協働を進め、住民の皆様と共に取り組んでいきたいと思っております。ご理解とご協力を頂きますようよろしくお願い申し上げます。

「命のバトン」について

副会長 坂上 法子

町民の皆様には日頃から民児協の活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

「命のバトン」の取り組みについては広報たが平成26年9月号で信楽民児協の取り組みを報告しましたが、今年度から本町民児協におきましても実践する運びとなりましたのでお知らせ致します。

この事業は、見守りの必要なひとり暮らし高齢者等が病气などにより緊急で病院への搬送が必要となった場合に救護しすぐに医療に繋ぐことが出来る体制を整えるため、救急医療情報キット「命のバトン」および「マグネットホルダー」を対象者に配布し、かかりつけの医療機関、持病、投薬等必要な情報を常備し保管するために必要な事項を定め、本町住民の安全安心を確保することを目的とするものです。

事業内容は、対象者宅に「バトン等」を配布し、対象者同意のうえ、書類を作成し冷蔵庫（救護隊員の目の付きやすい場所）に保管するものです。対象者は多賀町に住所を有する次の各号のいずれかに該当する方です。

- 一 ひとり暮らしで七十歳以上の高齢者
- 二 夫婦二人世帯などでいづれも七十五歳以上高齢者
- 三 その他、各地域の民生委員児童委員が適当と認める者

私の活動

一ノ瀬・佛ヶ後担当 林 喜久雄

民生委員の大役をお受けして早や二期目となりました。しかし今でも悪戦苦闘の毎日です。区民の皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、私にできる事に誠意を持って活動しております。

高齢者との関係では、ささゆり弁当の配布、安否確認等があります。ささゆり弁当については約一週間程前に連絡をしております。配布日は多くの人から「ありがとう」「助かります」という声を掛けてもらい、この言葉は私自身もうれしい気持ちになり、高齢者の方とお話をする時は、私もすぐに同じ年代になるとの思いで会話をしております。

児童との関わりでは、私の趣味で魚を飼育していて、小さい時から保護者に連れられ多くの子ともさんが魚を見に来られ、大きくなってからも私と楽しく会話してくれます。私も子どもたちと話しているうちに子どもたち

から学ぶことも多く有り、また、その話から区の出来事などを知ることが出来ます。今後皆様と気軽に会話できるような活動していきたいと思っております。

繋がりが合える 笑顔づくり

敏満寺担当 小菅 綾子

民生委員児童委員をお引き受けし、何も分からないまま一年が過ぎました。

昨今、家庭をはじめ地域とのつながりの大切さが叫ばれておりますが、高齢者夫婦世帯、ひとり暮らし世帯においては、見守り活動がこれまで以上に大切であると感じます。その意味も込めまして、私の担当地域では本年より毎週一回、守野地区では毎月第三週に一回サロンを開催し、高齢者はもちろん「どなたもちよつといっぶくしませんか」をキャッチフレーズに活動を始めたところです。参加される皆様は楽しみにされて喜んで来ていただいております。

近頃は、近隣同士でも顔を合わせない日が多い中、皆様の様子を見させていただいておりますと、沢山の笑い声に元気をもらっているところ

です。「この地域が好きだから」と言い合える方々があふれるサロン活動が続けられますようスタッフの皆様とともに努力致したいと思います。今後とも関係機関の皆様方のご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。

子育てに応援を

主任児童委員 林 壽美子

皆さんのご近所に、お子さんはおられますか。かわいい声や元気な姿に接する機会はおありでしょうか。私も登下校時にはなるべく顔をみて声をかけ、子どもたちから元気をもらっています。

しかし、近年遊園地で遊ぶ姿は随分少なくなつたように思います。保幼小中学校へ訪問するとかわいいたい姿、楽しそうに遊ぶ姿、立派に成長された姿に接することができ、うれしい瞬間です。それぞれの地域で町民の多くの方が、見守りや応援をしてくださる姿に感謝の気持ちでいっぱいです。民児協で子育てサロンを開催していますが、子育て中の皆さんが少しでもゆつくりくつろげて、楽しい会話やちよつと辛い話等、色々な情報を交換しあいながらホットな気分になり、やさしい笑顔ですこししていただければ幸いです。

日々の暮らしの中で、ご近所に「何かいつもと違うな」と感じられる事がありましたら、近くの民生委員や役場福祉保健課に声をかけてください。これからも出会った子どもたちに温かい声かけやご支援をお願いします。居心地の良い多賀の町になりますように。

各地域の民生委員児童委員

(任期:H25.12.1~H28.11.30)

| 担当区 | 氏名 | 担当区 | 氏名 |
|-----|-------|------------------------|-------|
| 多賀 | 火口悠治 | 一円 | 土居正彦 |
| | 遠城はつえ | 中川原 | 野村惣藏 |
| | 大辻美代子 | 木曾・脇ヶ畑 | 多賀節子 |
| | 藤井金一郎 | 河内・靈仙 | 菅森時子 |
| 尼子 | 宮下進 | 屏風・後谷・向之倉 甲頭倉・水谷・桃原 | 宮下勇 |
| | 岸邊次郎 | 川相 | 森清美 |
| 猿木 | 古川新司 | 一ノ瀬・佛ヶ後 | 林喜久雄 |
| | 小菅綾子 | 藤瀬 | 西澤知子 |
| 敏満寺 | 山口勲 | 富之尾・梨ノ木・楮崎 | 坂上法子 |
| | 曾我勝博 | 萱原 | 久保田里美 |
| 土田 | 植野比登美 | 大杉・樋田 | 山本喜久代 |
| | 馬場勝子 | 小原・霜ヶ原 | 足立輝夫 |
| 四手 | 小財良一 | 佐目 | 東岸良子 |
| | 近藤勇 | 南後谷 | 黒川清子 |
| 久徳 | 小財惣九郎 | 大君ヶ畑 | 靈正芳信 |
| | 山中元子 | 主任児童委員 | 林壽美子 |
| 月之木 | | 主任児童委員 | 富田愛子 |
| | 栗栖 | | |

| 組織(役員) | |
|-----------|-----|
| 幹会 | 副会 |
| 児童青少年部会長 | 会 |
| 高齢者福祉部会長 | 計 |
| 障がい者福祉部会長 | 長 |
| 黒川 | 近山 |
| 山本 | 岸野 |
| 野村 | 坂上 |
| 財居 | 小土 |
| 正彦 | 惣九郎 |
| 法藏 | 惣九郎 |
| 喜久 | 次郎 |
| 悠治 | 喜久 |
| 清子 | 悠治 |
| 子勇 | 治代 |